

63 期生

# 2 年生学年だより



豊中市立第五中学校 2015 年 10 月 30 日(金) No.21



## 体育大会の感想文を載せます

中学校での 2 回目の体育大会が行われました。今回の体育大会では、練習や準備、そして本番までの中で様々なこと、失敗したこと、うまくいったこと、頑張ったことなどがたくさんあったと思います。何を感じたか、どんなところが成長できたか、次にいかしていくことは何かといったことを振り返り、感想文を書いてもらいましたのでいくつか紹介したいと思います。

### 1 組

◆私は体育や運動が苦手ですごく嫌いなので特に体育大会など一人一人の責任が強いものや、迷惑がかかる行事はすごく憂うつであまり気乗りしませんでした。でも、みんなの態度ややる気を見て私もできる限り頑張りたいと思いました。

私が参加したのは大縄、35 人 36 脚、全員リレー、400mリレーだけでしたが、400mリレーは 4 人という少ない人数ですごく責任もかかるし練習が 1 度も無くてとても緊張したけど、私なりに頑張って走れたと思うので良かったです。35 人 36 脚では練習のおかげかつまることもなく無事にゴールできて良い結果が残せたと思います。全員リレーでは練習回数も少なくてもパスも上手いかない面もありましたが、あきらめず最後まで頑張っていたのではないかと思います。大縄では本番は上手く飛べましたが、練習では何度もひっかかってしまいクラスのみんなにも迷惑をかけてしまったんじゃないかと思います。席に座っている時も、あまり立ち上がりたり移動したりせず、応援できたと思います。私がでていない競技もみんな一生懸命取り組んでいたので 1 組は優勝する事ができました。昨年は優勝できなかったのが嬉しかったです。体育大会は協力しなければいけないものが多いので心配でしたが、争いもなく良い結果で終わってよかったと思います。まだ残っている職業体験などの行事も一生懸命頑張れたらなと思います。

◆35 人 36 脚は最初の説明を聞いたとき、本当にできるのかなと思ったけど、2、3 回やっていくうちにきれいな列で早く進めるようになってすごく嬉しかったです。運動場でやったときはど

のクラスよりもタイムが速くて絶対勝てると思いました。全員リレーは先着は関係ないのに着順でも1位になりたくて走順から真剣に決めたときは皆が1位になりたいんやと思ってうれしかったです。最初に運動場で練習したときは4位だったのに、次の練習では3位になれてとても嬉しかったです。審判の仕事はちょうど自分の出る種目と係が交互に割り当てられていてすごく忙しくてほとんど応援席に戻れませんでした。皆と一緒に応援ができなかったのは残念だったけど、ゴールテープや着順判定など体育大会成功のために動くのは気持ちが良かったです。来年もやろうと強く思いました。

午前の部では2位だったので皆で絶対勝てる！といって喜びました。午後の部は800mのことで頭がいっぱいでした。800mの時、2年の皆も先輩も応援してくれてすごくうれしかったです。順位はダメだったけど、タイムははやかったし、がんばったねと周りが言ってくれてうれしかったです。走った後、1組が1位になっていてすごく嬉しかったです。本当に1組の仲が深まったと思いました。

◆僕が体育大会で一番楽しみにしていたのが全員リレーでした。当日、ピンチランナーだったので2回走りました。休む時間があまりなかったのでしんどかったです。台風は僕のせいで失格になったのでとても申し訳ないと思っていました。800mリレーは出場種目の表を見たら1番だったので、とても緊張しました。他クラスのメンバーがとても速いので、余計に緊張しました。結果は僕は3位でチームも3位でした。最下位じゃなくてよかったです。もう1つピンチランナーでパワーアップリレーにも出ました。相手の人をおんぶして手押し車で相手の足を持つ係りでした。リストバンドが小さすぎていれるのに時間がかかり、他のクラスよりちょっと遅れてしまいました。学年種目の35人36脚は結果は2位でしたが、十分速かったと思います。1組は他のクラスより仲が良い方だと思うので、それがいかされたのかなと思います。なわとびはまあまあよかったと思います。今年の体育大会は去年とちがって応援席で競技している人を応援できたし、しっかり他の学年の競技も見れたのでよかったです。去年は緊張しすぎてあまり記憶に残っていませんが今年の体育大会はとても記憶に残りました。去年の体育大会は3位で、今年は1位だったので来年はどんなクラスになっても優勝を目指して頑張りたいと思います。



## 2組

◆2日間にわたって行われた体育大会はとても充実していたと思う。私は学年競技2つと3つの競技に参加した。その中で特に印象に残っているのは2つある。1つ目は400mリレーだ。私は1番目に走った。2走の人には2番でわたした。だから少しくやしかったけど他のみんな速くて、最終的には1位で終われた。みんなすごく頑張っていて1位でうれしかった。400mリレーを走って思ったことはまず100mはあつというまで1走者はスタートダッシュが肝心だということ、でも、とっても楽しかったということだ。2つ目は、35人36脚だ。練習のときは言い合い何回もあって本番できるか心配だったけど、練習を重ねるごとに少しずつミスせずいけることが多くなっていき、最後の練習のときは16秒で1組と同率の1位になった。そして本番は、前の3組と1組がミスせずとてもスムーズに進んでいたのが最初少し緊張した。やっているときもあまり合わなくてこけている人がいるのではないかと思うくらいで、最終的には少し走った。でも、なんとかゴールできてほっとしたし、1位になれるのではないかという希望がうまれた。結果発表をきくと2組は2位だった。少し残念だった。でもパワーアップリレーをしてきた人達が「2組は1位だよ」と言っていたから、すごくうれしくなった。「14秒」というタイムは、今まで出したことない良いタイムだ。どの競技もとても楽しかったし、みんな盛り上がっていて良かった。2組は応援をたくさんしていたし、みんなが頑張っていたと思う。最終結果は2位であともう少しというところでおしかったと思う。

来年は、中学校最後の体育大会になるから1位になればいいと思う。でも、その前に1人1人が全力を出した上でないと、意味がないと思うから頑張りたい。今年もさらに充実したものにしたい。

◆最初は学年競技の35人36脚リレーの練習でけっこうはじめからできてはいたけど、やっていくうちにどんどんもめたり、男子と女子で言い合ったりでけっこう心配しました。でも、少し思いました。練習のとき、けっこうふざけている人が多かったけど、本番で失敗した人があまりいなかったのがびっくりでした。全員リレーでは練習では反則が多くてこのままだとタイムが良くて最下位になりそうだったことがあったので、本番で反則だらけにならずにすんでよかったと思いました。

成績としては学年で2番目だったのでよかったと思います。でも、それより楽しく参加できたのが何より一番良かったことだと思いました。

◆私は体育大会を終えての感想は、まず35人36脚のリレーについてで、はじめは全然息が合わなくて難しかったけど、だんだん練習をするにあたって少しずつだけど、出来るようになっていったときは楽しかった。全員リレーではみんな協力できたと思います。それは、なわとびでも同じで全員でなわとびを練習したのは、多分前日に1回くらいだったけど、本番はちゃんとみんな跳べたので良かったです。私が今回の体育大会ですごいと思ったのは1番目が議員さんで普段からクラスを中心にまとめていてくれるけど、体育大会ではクラスだけでなく他の学年の入場などを教えたりして(召集誘導係として)すごいと思いました。環境美化委員は予行練習のときからイスをふいたりしてすごいと思いました。

### 3組

◆準備の時は委員のほうもあってとても大変で、放課後の部活も全く行けなくて、最初は嫌だなあと感じていたけど、準備をしていく中でやっぱり大変なのだと思った。準備ができた時はすごくやりきった感じがして良かった。学年で準備していてなんで2年だけなのかと感じていたけどこれも委員と同じで成功させないと思っていたり、いろんな思いがあったけど本番ちゃんときたらいいなと思った。学年練習で初めて35人36脚をしたときはみんななかなかまとまらなくてどうなるんだろうかと思っていたけど、練習をしていくうちにどんどんまとまってきたとても良かった。本番になるとみんな自分のことをがんばってやっていて、とても良い感じだったけど、失格があって残念だった。でも練習のときよりも減ったから良かった。結果は最下位だったけどすごくやりがいがあったし、楽しくできたから良かった。

◆35人36脚の練習のときは最初の方は全然できず、みんなが楽しくできていなくて責めてしまう人もいて悪い感じの空気が流れていました。けど、上手に出来ているクラスを見てすごいなと思って、話し合って配置を変えたりしてどんどんできるようになりました。速くできた時はすごく嬉しかったです。本番ではスムーズにできて、しかも今までで一番速いタイムでできたと思います。クラスの仲が深まった気がします。

体育大会では競技に参加している時よりも応援しているときがすごく楽しいなと感じました。あんまり席に座って応援が出来なかったのがそこは反省しようと思いました。たくさん応援できて嬉しかったです。今回の体育大会は2日に分けてやってすごく大変だった。結果は4位でよくはなかったけど一人一人頑張っていたと思う。クラスも体育大会の前よりも良くなっている気がするから、これからもいろいろな行事があると思うからクラスで団結してやったらもっといいクラスになれると思う。

◆準備は放送委員が多くて朝の7:30からずっと準備でともしんどかった。なんとか無事に準備を終えることが出来ました。一番しんどかった準備はテントをたてることと、イスや机を出すことが一番しんどかったことです。

そして本番が来ました。夜はあんまり寝られなかったけど、とても楽しみにしていました。起きて1階に行くととてもいい匂いがして僕の好きなからあげがたくさんありました。とてもうれしかったです。そして学校についてイスと水筒とハチマキを持っていくと、旗がたくさん飾ってあり、とてもかっこいい旗で嬉しかったです。準備体操などをして競技がはじまりました。最初にやったのは2年生全員リレーでした。僕は2回走って欠席の人の分まで頑張ろうと思って走りました。けど、3位だったので悔しかったです。今年の体育大会は2日間にわたってやったけどとても楽しかったのが一番で、クラスの仲も深まったと思います。2日間見に来てくれた保護者の皆様、先生方、本当にお疲れ様でした。

◆準備では、委員会でまず集まって得点の計算の練習をしました。でも、全然分からなくて、他の人達がいろいろ教えてくれたので助かりました。ありがとうございます。おかげで何とか出来ました。あと、2年生は前日準備の係に当たっていたので、前日の日にイス運びとかをしました。旗を立てる竹がゆがんでいたり、細かったり、長かったり、太かったり、割れていたりしたので、テニスコート横の倉庫と、生徒席のところを行ったり来たり何往復もしたので、しんどかったです。でもそのかいあって準備は早く終わってよかったです。

本番では前日に走りすぎて筋肉痛だったんですが、自分が出せる精一杯を出しきれたと思います。心残りは全員リレーの時にくつが脱げそうになって、つかかかってしまったことだけです。図書委員の仕事も忘れずしっかりできたと思います。リレーのときに同じ部活の後輩が「頑張れ！」と言って応援してくれたのがとても嬉しかったです。また、先輩や後輩、同じクラスのメンバーを応援するのはみんなでよろこんだり、悲しんだり、一体感があってとても楽しかったです。35人36脚ではいつもよりもとっても早いタイムが出たので練習の成果が出たのかなと思いました。この競技でもみんなで1つのことをする一体感があってとてもうれしかったです。結果は残念でしたが、みんなで頑張れたのはとてもよかったです。団結感が気持ちよかったです。何だかんだ言ってけっこう楽しい体育大会でした。でも、後日やってくる筋肉痛は何とかしてほしいです。



## 4組

◆今年の体育大会は2日間による体育大会で、こんなのははじめてですごく驚きました。体育大会の前日は係の人たちで放課後練習していて本当に大変だなと思っていました。体育大会当日、くもっていてやるかやらないかわからない感じだったけど、体育大会をやりました。どの競技もみんな一生懸命やっていてすごくよかったと思いました。全員リレーではみんなが応援しあってすごくいい感じだと思います。私はあと400mリレーとパワーアップリレーにできたけど、どちらも4組のみんなが応援してくれている声が聞こえてすごく嬉しかったです。

2日目の体育大会は1番はじめがなわとびで4組はダメなのかなと正直私は思ってしまっていたけど、学年で4組が一番跳んでいて本当にびっくりしました。練習では全然だめだったので本番でもダメなんだろうなと思っていたのでよけいにびっくりして嬉しかったです。すごいな4組と思いました。本番でひっかかって止まってばかりだったから1番飛んだということがすごく嬉しかった。

35人36脚では、思っていた通りに止まってしまって他のクラスは止まらずゴールに行っていた。4組はすぐにこけてしまったけど、どのクラスよりも絶対に4組はこの35人36脚を楽しんだと思います。今年の体育大会は2日間による体育大会ですごく楽しかったです。

◆準備から本番まで大変だったと思う。でも準備からみんなや先生方がテントや応援旗など色々頑張ってくれた。本番でも放送や審判や用具や誘導など、生徒のみんなも体育大会を成功させようとがんばっていた。

一年生ははじめての体育大会で緊張したと思うけど、まじめに仕事などをしてくれてよかったと思った。二人三脚のも面白く、楽しかった。

二年生は全員リレーなど、一生懸命頑張っているところがたくさん見られた。あと、体育大会の後片付けも疲れていると思うけどはやく終わってよかった。

三年生は最後の体育大会だったので全員リレーも迫力があつた。三年生も楽しく終われたと思う。

雨で二日間に分かれて大変だったけど、楽しく終われてよかった。“終わりよければ全て良し”の言葉通りだと思った。

◆35人36脚の最初の練習のときは皆で一歩進むのさえ難しい状況だったのに、だんだんと歩ける距離をのばしていったところは協力できていたと思う。けれど、皆が息を合わせるということは叶わなかったと私は感じました。35人36脚は人数が多くて他人のことを気にしている暇はないかもしれない、でもその状態で満足してはいけないと思います。自分のことで精一杯だっ

たとして、そこから他の人も自分と同じように大変な思いをしている事を考えてあげられないと、皆で息を合わせることはできません。次に、また大勢で協力することがあるなら今回のことを糧にして、頑張りたいと思います。

今回の体育大会で私が安心したことは、終わったあと勝ったクラスのグチをいったりする人がいないことです。去年は悔しさのあまり泣いてしまう子がいました。私は泣くことは良い事だと思います。ダメだと思うことは、その子をなぐさめるふりをして勝ったクラスを悪者にしようとする事です。「するしてたくせに」とか「反則やったのに何なん」などとありもしない事をでっち上げて、あたかも勝ったクラスはするをして勝ったと周りに思わせる行為は、私は許せません。終わったことに対してぐちぐちというのではなく、次勝つ方法を探すことに時間を使った方が有意義だと思います。だから今回の体育大会は、勝った方も、負けた方もさっぱりと終わっていて、とても良い体育大会だったと私は思います。